

平成26年度

教育に関する事務の管理及び執行状況の
点検・評価に関する報告書
(平成25年度事業対象)

平成26年8月

宮崎市教育委員会

目次

	ページ
1 はじめに	1
2 教育委員会の活動に関すること	
（１）平成25年度宮崎市教育委員会活性化プラン	2
（２）点検評価シート1	3
3 教育委員会が管理・執行する事務に関すること	
（１）点検評価シート2	5
4 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務等に関すること	
（１）宮崎市教育ビジョンの概要	10
（２）宮崎市教育ビジョンに基づいた点検・評価の事務フロー図	11
（３）施策の方向性に関連する事業等のポイント化のフロー図	12
（４）点検・評価の結果	
（ア）主な施策別の点検・評価の結果表	13
（イ）主な施策別の点検・評価の前年度評価比較表	14
（５）基本目標別事務事業点検・評価シート3	
（ア）基本目標1 学校教育の充実	15
（イ）基本目標2 教育環境の充実	30
（ウ）基本目標3 社会教育・家庭教育の充実	41
5 宮崎市教育委員会の総合評価	47
6 委員の意見等	48
7 今後の対応	49

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

（平成20年4月1日施行）

1 はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴い、平成20年度から、教育委員会の権限に属する事務の全てにおいて、その管理・執行状況について点検・評価を行うこととなりました。

宮崎市教育委員会としましては、これまでも本市の教育の発展のために様々な事業に着手し、その結果等を踏まえて改革に取り組んできたところであります。

政策効果を把握し、必要性、効率性などの観点から自ら評価を行い、その結果を公表することは、政策立案を的確に行うと共に住民に対する説明責任を果たす上で重要なこととなります。このような観点から、法の趣旨に鑑み、前年度に引き続き教育委員会が掌握する事務について点検・評価を行いました。

なお、この点検・評価に関する報告様式等については特段の定めがないことから、①教育委員会の活動、②教育委員会が管理・執行する事務、③教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務等について、①及び②の点検評価については、実績及びそれに基づく総括を行うこととしました。また③教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務等に関しては、平成23年度から平成29年度までの宮崎市教育振興基本計画（宮崎市教育ビジョン）の3つの基本目標、19の主な施策について、平成25年度の関連事業等を基に点検・評価を行うこととしました。

評価者

宮崎市教育委員会	委員長	松野 隆
	委員	藤元 良一
	委員	上原 道子
	委員	崎田 由理
	教育長	二見 俊一
公立大学法人宮崎公立大学	准教授	住岡 敏弘（学識経験者）
宮崎市PTA協議会	会長	児玉 照彦（学識経験者）

2 教育委員会の活動に関すること

教育委員会の活動に関しては、次頁のとおり、左側の点検項目と平成25年度宮崎市教育委員会活性化プランと対照し、実施状況を点検・評価いたしました。

(1) 平成25年度宮崎市教育委員会活性化プラン

本市教育委員会では、平成19年1月から毎年「宮崎市教育委員会改革プラン」を策定し、平成22年4月からは、改革プランをより充実させた「宮崎市教育委員会活性化プラン」を実践することで、教育委員会の活性化に向け、鋭意努力してきました。

また、平成23年度からスタートした「教育ビジョン」に基づき、地域、学校、家庭との連携に取り組み、今年度も、活性の観点から更なる充実を図っているところです。

平成25年度は、下記のとおり、計画し実施いたしました。

記

1. 市長と教育委員との意見交換会の開催（平成25年11月）
2. 教育ビジョン後期見直しに係る教育委員ディスカッション（5回）
3. 中学生と教育委員との意見交換会の開催（平成26年1月）
4. 保護者代表と教育委員との意見交換会の開催（平成26年3月）
5. 教育委員研修会などの開催（平成25年7月）
6. 会議録の市ホームページでの公開（通年）
7. 会議開催1週間前までの資料提供及び事前学習（通年）

(2) 点検・評価シート 1

項目	小項目	点検内容
(1) 教育委員会の活動に関する事	①教育委員会会議の開催回数	宮崎市教育委員会会議規則の定めのとおり、定例会を毎月1回、計12回、臨時会を1回、計13回開催しました。
	②教育委員会会議の運営上の工夫	教育ビジョン改訂に関するディスカッションを行いました。 第1回 平成25年4月19日(金) 第2回 平成25年8月27日(火) 第3回 平成25年9月25日(水) 第4回 平成25年11月21日(木) 第5回 平成26年2月20日(木)
(2) 教育委員会の会議の公開等に関する事	①教育委員会会議の傍聴者の状況	宮崎市のホームページで毎回委員会の開催案内を広報しました。傍聴者はありません。
	②会議録の公開、広報・広聴活動の状況	会議の議事録の公開請求はありません。 会議の議事は、平成20年度から宮崎市のホームページで公開し、平成25年度の教育委員会の会議及び会議録のアクセス件数は次のとおりでした。 平成25年度 教育委員会会議 延べ213件 教育委員会会議録 延べ331件
(3) 教育委員会と事務局との連携に関する事	情報提供等	事務局から事前に資料提供を受け、各委員とも十分に内容把握の上、委員会に出席し検討を行いました。 事務局から、緊急事案に関する情報提供について、速やかに受けました。
(4) 教育委員会と首長の連携に関する事	首長との意見交換	市長と「教育ビジョンの見直し」について意見交換を行いました。 期日 平成25年11月1日(金) 場所 宮崎市役所本庁舎 特別会議室
(5) 教育委員の自己研鑽に関する事	研修会への参加状況	フッ化物洗口事業の実施状況視察と洗口体験、及びスーパーティーチャーの授業視察研修を行いました。 期日 平成25年7月10日(水) 場所 宮崎小学校
(6) 学校訪問及び各種行事への参加に関する事	①学校訪問等	教育委員長と教育長が、28校の新任校長と意見交換しました。 学校訪問として、23日間、延べ50名の委員が29校の訪問を行いました。

		<p>教育委員と中学生との意見交換会を行いました。</p> <p>期日 平成26年1月31日(金)</p> <p>場所 教育情報研修センター 中学生10名</p> <p>教育委員と保護者代表との意見交換会を行いました。</p> <p>期日 平成26年3月12日(水)</p> <p>場所 教育委員会室 保護者5名</p>
	②各種行事への参加等	<p>島津入城410周年記念事業や第49回宮崎市 PTA 研究大会などの行事に参加しました。</p>

<p>教育委員会の活動に関する総括</p>	<p>平成25年度は教育ビジョンの見直しを行ったこともあり、みやざきっ子の育成に必要な本市の課題などを、時間をかけて委員同士で議論しました。</p> <p>主な活動としましては、活性化の観点から毎年策定している「宮崎市教育委員会活性化プラン」に基づいた事業を、計画どおりに実施することができました。</p> <p>「保護者代表との意見交換会」や「中学生との意見交換会」では、保護者や中学生の生の声を聞くことができ、大変有意義な会となりました。</p> <p>更に、通常の活動に加え、5月末から11月にかけて、市内の小中学校の学校訪問を実施し、各現場の実態把握や課題調査に取り組むことができました。</p> <p>今後も、教育委員会の活動や各種教育に関する活動に取り組みながら、教育委員としての資質向上を更に目指し、努力して参りたいと考えております。</p>
-----------------------	--

3 教育委員会が管理・執行する事務に関すること

教育委員会が管理・執行する事務に関する点検評価に関しては、下表のとおり、左の項目に沿って、教育委員会会議（定例会議・臨時会議）の議案等を対照させ、実施状況を点検・評価いたしました。

(1) 点検・評価シート2

項目	小項目	点検内容
(1) 教育行政の運営に関する基本方針を定めること。	・基本方針の策定	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年2月 第2回定例会 宮崎市教育振興基本計画の改訂について ・平成26年3月 第3回臨時会 宮崎市いじめ防止基本方針の策定について
(2) 教育委員会規則及び規程を制定し、又は改廃すること。	①経常的なもの	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年8月 第9回定例会 宮崎市立学校管理規則の一部改正について（パワーハラスメント防止関係） ・平成25年8月 第9回定例会 宮崎市教育委員会公印規則の一部改正について ・平成25年8月 第9回定例会 宮崎市教育委員会の権限に属する事務の補助執行規程の一部改正について ・平成25年11月 第12回定例会 宮崎市教育委員会事務局処務規則の一部改正について ・平成26年2月 第2回定例会 宮崎市立図書館管理運営規則の一部改正について（図書館システムの更新に伴うもの） ・平成26年2月 第2回定例会 宮崎市立佐土原図書館管理運営規則の一部改正について（図書館システムの更新に伴うもの） ・平成26年3月 第4回定例会 宮崎市公民館条例施行規則の一部改正について（条例改正に伴うもの） ・平成26年3月 第4回定例会 宮崎市コミュニティセンター条例施行規則の一部改正について（条例改正に伴うもの） ・平成26年3月 第4回定例会 宮崎科学技術館条例施行規則の一部改正について（条例改正に伴うもの） ・平成26年3月 第4回定例会 宮崎市佐土原交流プラザ管理規則の一部改正について（条例改正に伴うもの）

		<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年3月 第4回定例会 宮崎市歴史資料館条例施行規則の一部改正について(条例改正に伴うもの) ・平成26年3月 第4回定例会 宮崎市田野伝承芸能館条例施行規則の一部改正について(条例改正に伴うもの) ・平成26年3月 第4回定例会 宮崎市生目の杜遊古館条例施行規則の一部改正について(条例改正に伴うもの) ・平成26年3月 第4回定例会 宮崎市教育委員会事務局処務規則の一部改正について(組織改編等に伴うもの)
<p>(3) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案の原案を決定すること。</p>	<p>②臨時的なもの</p>	<p>・該当ありません。</p>
	<p>①経常的なもの</p>	<p>【条例の改正に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年5月 第6回定例会 宮崎市交流センター条例及び宮崎市学習等供用施設条例の一部改正の原案について(佐土原地区交流センター設置に伴うもの) ・平成25年11月 第12回定例会 宮崎広域都市計画事業岡土地区画整理事業の換地処分に伴う関係条例の整理に関する条例 ・平成26年2月 第2回定例会 宮崎市いじめ防止対策委員会条例の原案について ・平成26年2月 第2回定例会 宮崎市公民館条例の一部改正の原案について(消費税率引き上げ関係) ・平成26年2月 第2回定例会 宮崎市交流センター条例の一部改正の原案について(消費税率引き上げ関係) ・平成26年2月 第2回定例会 宮崎市コミュニティセンター条例の一部改正の原案について(消費税率引き上げ関係) ・平成26年2月 第2回定例会 宮崎市学習等供用施設条例の一部改正の原案について(消費税率引き上げ関係) ・平成26年2月 第2回定例会 宮崎市農村環境改善センター条例の一部改正の原案について(消費税率引き上げ関係) ・平成26年2月 第2回定例会 宮崎科学技術館条例の一部改正の原案について(消費税率引き上げ関係)

		<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年2月 第2回定例会 宮崎市佐土原総合文化センター条例の一部改正の原案について（消費税率引き上げ関係） ・平成26年2月 第2回定例会 宮崎市社会教育委員条例の一部改正の原案について（社会教育法改正に伴うもの） ・平成26年2月 第2回定例会 宮崎市青少年問題協議会条例の一部改正の原案について（地方青少年問題協議会法の改正に伴うもの） ・平成26年2月 第2回定例会 宮崎市生目の杜遊古館条例の一部改正の原案について（消費税率引き上げ関係） ・平成26年2月 第2回定例会 宮崎市田野伝承芸能館条例の一部改正の原案について（消費税率引き上げ関係） ・平成26年2月 第2回定例会 宮崎市歴史資料館条例の一部改正の原案について（消費税率引き上げ関係） ・平成26年2月 第2回定例会 宮崎市歴史資料館条例施行規則の一部改正について（消費税率引き上げ関係） <p>【予算に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年5月 第6回定例会 平成25年度一般会計補正予算案の原案について ・平成25年8月 第9回定例会 平成24年度一般会計歳入歳出決算の原案について ・平成26年2月 第2回定例会 平成26年度一般会計当初予算の原案について ・平成26年2月 第2回定例会 平成25年度一般会計3月補正予算の原案について
	<p>②臨時的なもの</p>	<p>【財産の取得等に関すること】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年2月 第2回定例会 財産の取得について（佐土原城跡保存整備事業関係） <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年11月 第12回定例会 平成25年度（仮称）広瀬中地区公民館整備工事のうち建築主体工事請負契約について

		<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年11月 第12回定例会 宮崎科学技術館の指定管理者の指定について ・平成25年11月 第12回定例会 大淀川学習館の指定管理者の指定について ・平成25年11月 第12回定例会 みやざき歴史文化館等の指定管理者の指定について
(4) 教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関を設置し、又は廃止すること。	・臨時的なもの	・該当ありません。
(5) 教育委員会事務局及び教育機関の職員の任免その他の人事(県費負担に係る教職員の扶養手当の月額認定、児童手当の受給資格及び額の認定並びに住居手当、通勤手当及び単身赴任手当の月額の決定を除く。)に関する事。	・人事異動	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年4月 第4回定例会 <p>教育委員会の充実と活性化を図るため、市長部局との交流を図るなど、総勢76名の人事異動を行いました。</p>
(6) 県費負担に係る校長の任免その他の人事の内申に関する事。	・校長の異動に関する内申	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年3月 第3回臨時会議 <p>平成26年4月の人事異動に際し、小学校校長6名、中学校校長1名の転出異動に係る内申を行いました。</p>
(7) 県費負担に係る教職員の人事の内申に関する事。	・教職員の異動に関する内申	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年3月 第3回臨時会議 <p>平成26年4月の人事異動に際し、校長を除き小学校は225名、中学校は130名の転出異動に係る内申を行いました。</p>
(8) 教育委員会の所管に属する各種委員会の委員の任命又は委嘱に関する事。	・委員の選任	<p>各委員の選任について、教育長提案のとおり、承認しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年5月 第6回定例会 宮崎市特別支援教育就学相談委員会委員の委嘱について他5件 ・平成25年6月 第7回定例会 宮崎市立小中学校通学区域審議会委員の委嘱について他4件 ・平成25年7月 第8回定例会 宮崎市青少年指導委員の委嘱について
(9) 教科用図書の採択の決定に関する事。	・教科用図書の採択	・該当ありません。
(10) 通学区域を設定し、又は変更すること。	・通学区域	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25年9月 第10回定例会 <p>宮崎市立小中学校の通学区域に関する規則の一部改正</p>

		について(清武小学校区域の町名変更に伴うもの)
(11)文化財を指定し、又は指定を解除すること。	・文化財の指定	・平成25年10月 第11回定例会 宮崎市指定無形民俗文化財の指定について(野島神楽)
(12) 請願、陳情、訴訟及び異議の申立てに関すること。	・要望書の受理	・平成25年7月 第8回定例会 要望者 生目台地域自治区地域協議会 会長 矢方 幸 氏 件 名 要望書 子どもの学習環境整備について(生目台東小学校と生目台西小学校の統合)
(13) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条の規定による点検及び評価に関すること。	・報告書の公開	・平成25年8月 第9回定例会 「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価に関する報告書」を決定しました。 平成25年9月9日付けで宮崎市議会議長に報告書を提出しました。 宮崎市の公式ホームページにて公開しました。
(14) その他重要又は異例と認められる事項	・特別に協議した事項	・平成26年2月 第2回定例会 負担付き寄附の受納について(古城小学校関係)

教育委員会が管理・執行する事務に関する総括	教育委員会が管理・執行する事務については、概ね順調に推移している。引き続き、適切な執行に努めることとしたい。
-----------------------	--

4 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務等に関すること

教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務等に関しては、平成23年度施行の宮崎市教育ビジョンに沿って、各事務事業の実施状況を点検・評価いたしました。

(1) 宮崎市教育ビジョンの概要

【基本理念】

宮崎で育ち、学ぶことを通して、郷土に誇りと愛着をもつ 感性豊かな子どもたちの育成

【基本目標】

学校教育の充実
～『みやざきっ子』を育む学校教育の充実～

教育環境の充実
～『みやざきっ子』の学びを支える教育環境の整備・充実～

社会教育・家庭教育の充実
～『みやざきっ子』を地域全体で守り育てる社会教育・家庭教育の充実～

【主な施策】

学校教育の充実

- 1-1 確かな学力の向上
- 1-2 生徒指導の充実
- 1-3 特別支援教育の充実
- 1-4 体力の向上
- 1-5 学校保健活動の充実
- 1-6 地域の歴史に対する認識の向上
- 1-7 キャリア教育の充実
- 1-8 国際理解教育の充実

教育環境の充実

- 2-1 教職員の資質向上
- 2-2 読書活動の推進
- 2-3 子どもの居場所づくりの推進
- 2-4 安全でおいしい学校給食の提供
- 2-5 学習関連施設の充実
- 2-6 学校施設の充実

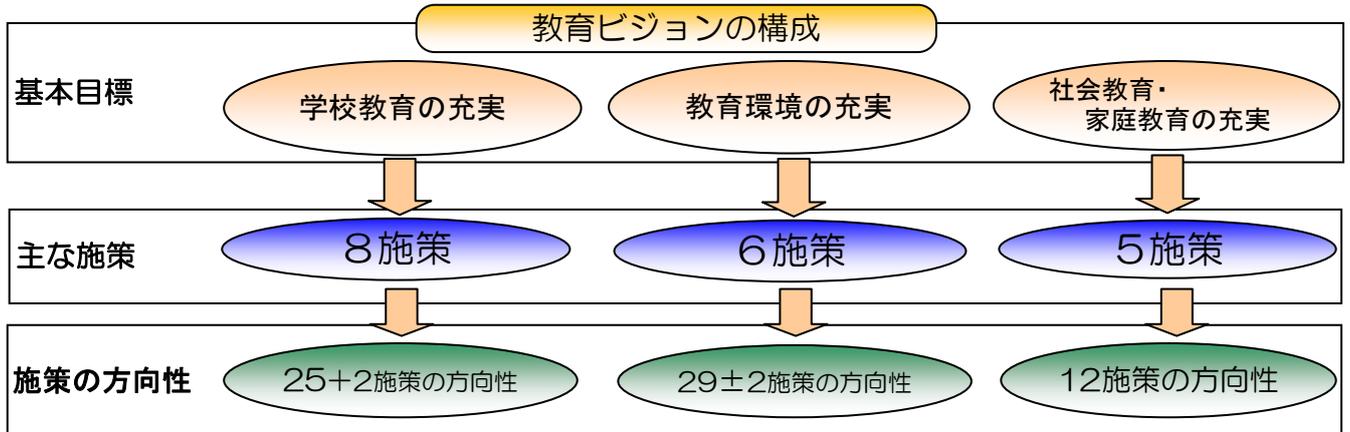
社会教育・家庭教育の充実

- 3-1 信頼される学校づくりの推進
- 3-2 地域と学校の連携
- 3-3 体験活動、ボランティア活動の推進
- 3-4 次世代育成
- 3-5 食育の推進

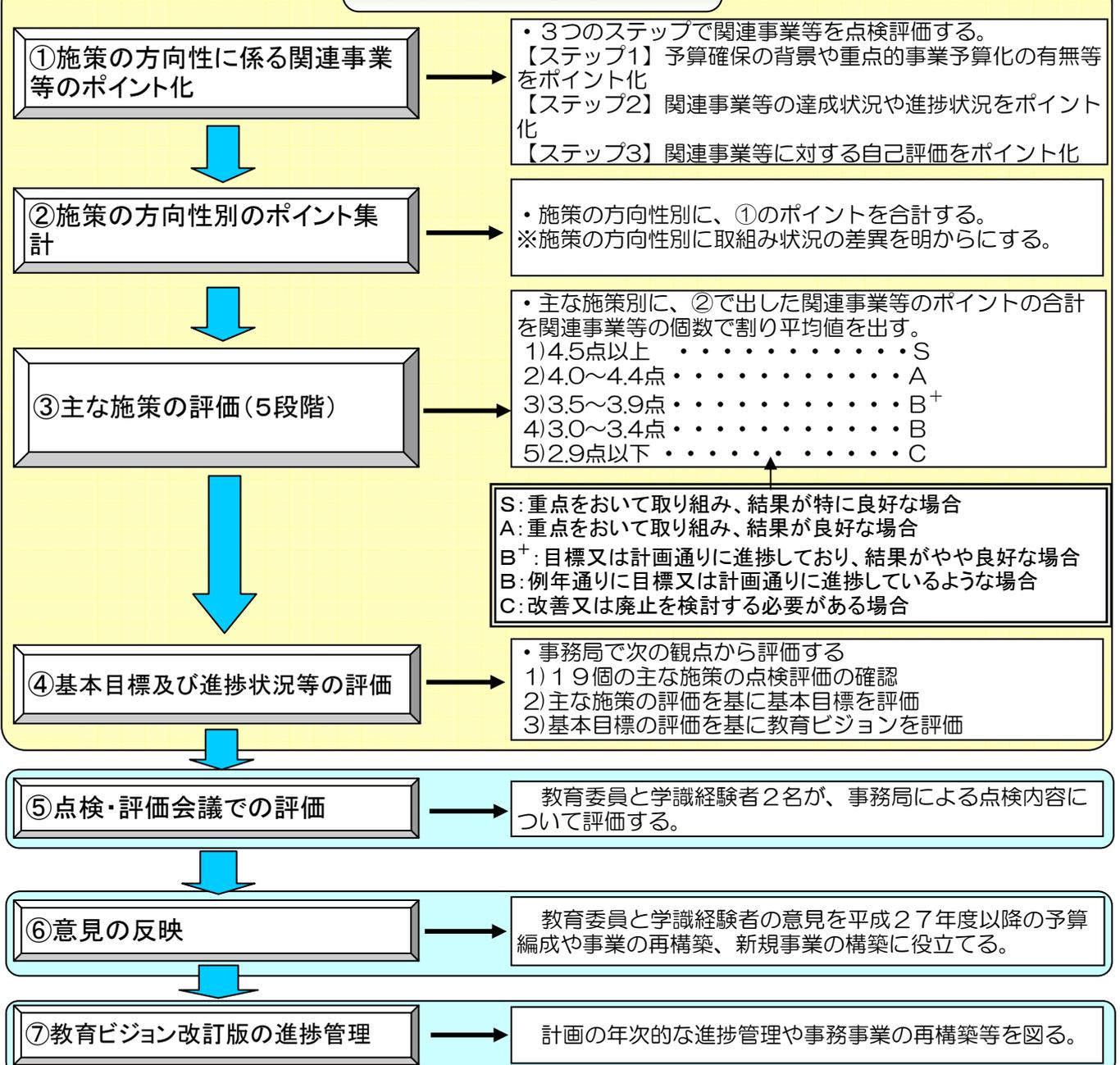
(2) 宮崎市教育ビジョンに基づいた点検・評価の事務フロー図

目的

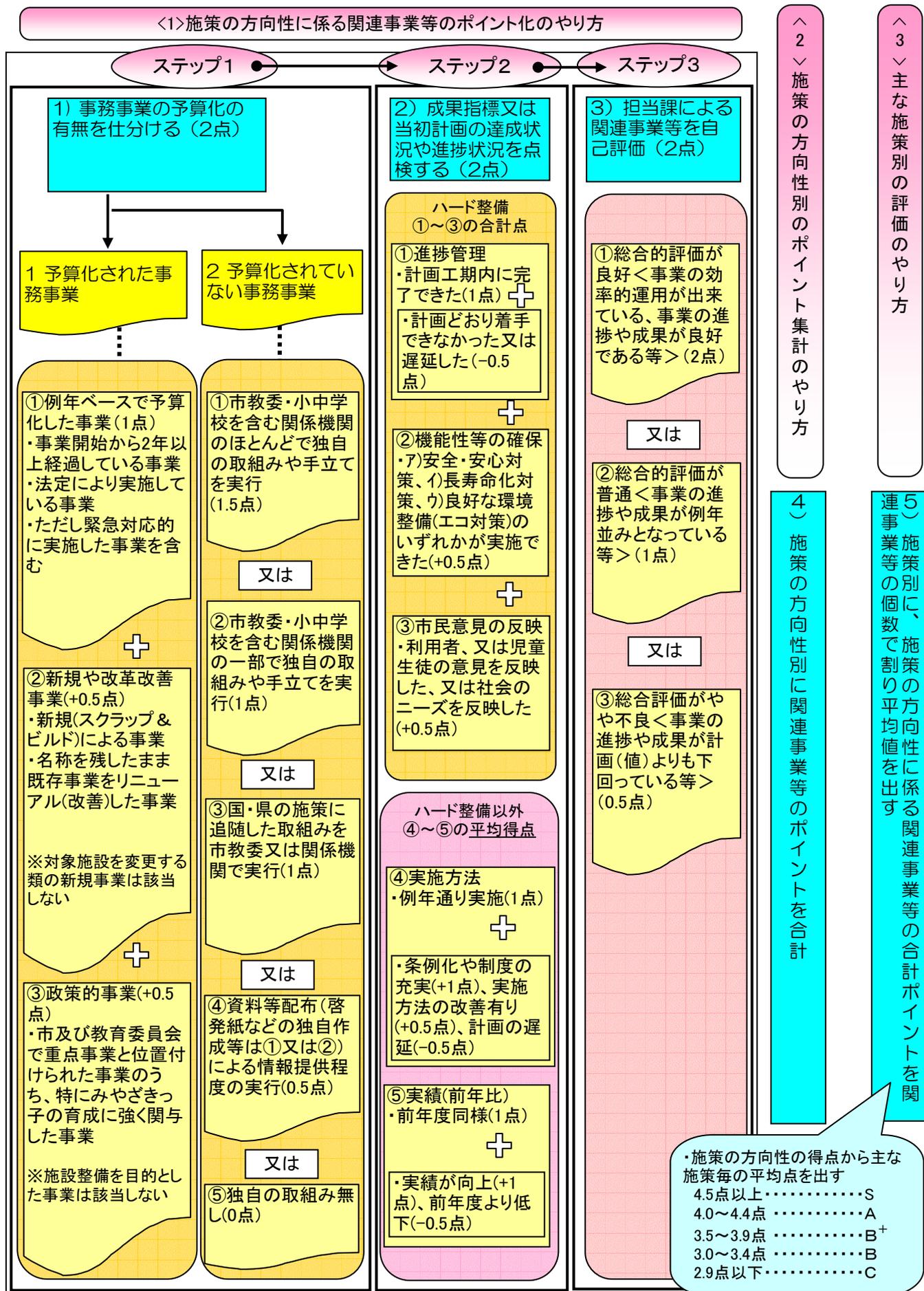
教育ビジョンに沿った平成25年度の事務事業等の実施状況、また教育ビジョンの進捗及び達成状況の点検・評価を行う。



点検・評価の事務フロー



(3) 施策の方向性に関連する事業等のポイント化のフロー図



5) 施策別に、連事業等の個数で割り平均値を出す

3) 主な施策別の評価のやり方

・施策の方向性の得点から主な施策毎の平均点を出す

4.5点以上	S
4.0~4.4点	A
3.5~3.9点	B ⁺
3.0~3.4点	B
2.9点以下	C

(4) 点検・評価の結果

(ア) 主な施策別の点検・評価の結果表

基本目標1 学校教育の充実	主な施策の方向性の本数	評価	平均値(1)/(2)	施策の方向性の得点(1)	関連事業等の個数(2)
1-1 確かな学力の向上	4	B	3.3	53.5	16
1-2 生徒指導の充実	3	B ⁺	3.9	39.0	10
1-3 特別支援教育の充実	5	A	4.0	35.6	9
1-4 体力の向上	2	B	3.3	13.0	4
1-5 学校保健活動の充実	6	B	3.1	24.5	8
1-6 地域の歴史に対する認識の向上	2	B ⁺	3.9	19.5	5
1-7 キャリア教育の充実	2	B ⁺	3.8	7.5	2
1-8 国際理解教育の充実	3	B	3.3	10.0	3
小計又は平均値	27	-	3.6	-	57
基本目標2 教育環境の充実	主な施策の方向性の本数	評価	平均値(1)/(2)	施策の方向性の得点(1)	関連事業等の個数(2)
2-1 教職員の資質向上	2	B ⁺	3.5	14.0	4
2-2 読書活動の推進	10	B	3.4	47.5	14
2-3 子どもの居場所づくりの推進	2	B	3.1	12.5	4
2-4 安全でおいしい学校給食の提供	4	B ⁺	3.5	13.8	4
2-5 学習関連施設の充実	5	B	3.3	32.5	10
2-6 学校施設の充実	6	B ⁺	3.5	39.0	11
小計又は平均値	29	-	3.4	-	47
基本目標3 社会教育・家庭教育の充実	主な施策の方向性の本数	評価	平均値(1)/(2)	施策の方向性の得点(1)	関連事業等の個数(2)
3-1 信頼される学校づくりの推進	3	B ⁺	3.8	11.5	3
3-2 地域と学校の連携	2	B	3.0	6.0	2
3-3 体験活動、ボランティア活動の推進	2	B	3.3	13.0	4
3-4 次世代育成	2	B	3.0	17.8	6
3-5 食育の推進	3	B	3.2	9.5	3
小計又は平均値	12	-	3.3	-	18

計	68	-	3.41	-	122
---	----	---	------	---	-----

		A	B ⁺	B	計
基本目標1 学校教育の充実	個数	1	3	4	8
	%	13%	38%	50%	100%
基本目標2 教育環境の充実	個数	0	3	3	6
	%	0%	50%	50%	100%
基本目標3 社会教育・家庭教育の充実	個数	0	1	4	5
	%	0%	20%	80%	100%

(イ) 主な施策別の点検・評価の前年度評価比較表

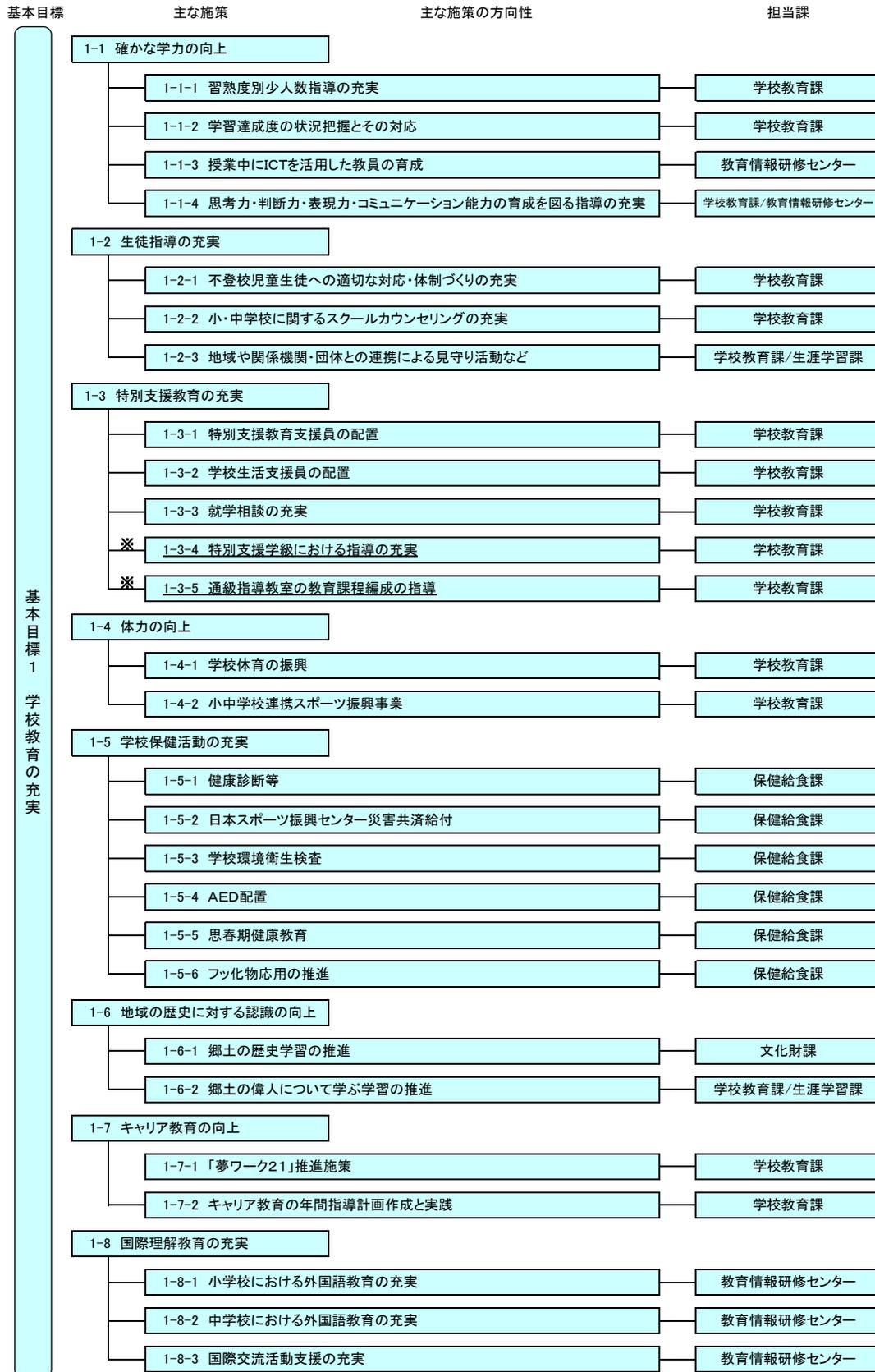
主な施策名	H25年度			平均点 対比	H24年度		
	順位	評価	平均点		順位	評価	平均点
1-3 特別支援教育の充実	1	A	4.0	←	1	A	4.0
1-2 生徒指導の充実	2	B ⁺	3.9	←	2	B	3.9
1-6 地域の歴史に対する認識の向上	2	B ⁺	3.9	←	3	B	3.8
1-7 キャリア教育の充実	4	B ⁺	3.8	←	3	B	3.8
3-1 信頼される学校づくりの推進	4	B ⁺	3.8	←	16	B	3.0
2-1 教職員の資質向上	6	B ⁺	3.5	←	16	B	3.0
2-4 安全でおいしい学校給食の提供	6	B ⁺	3.5	←	6	B	3.5
2-6 学校施設の充実	6	B ⁺	3.5	←	6	B	3.5
2-2 読書活動の推進	9	B	3.4	←	10	B	3.3
1-1 確かな学力の向上	10	B	3.3	←	5	B	3.6
1-4 体力の向上	10	B	3.3	←	6	B	3.5
1-8 国際理解教育の充実	10	B	3.3	←	19	C	2.7
2-5 学習関連施設の充実	10	B	3.3	←	11	B	3.2
3-3 体験活動、ボランティア活動の推進	10	B	3.3	←	15	B	3.1
3-5 食育の推進	15	B	3.2	←	11	B	3.2
1-5 学校保健活動の充実	16	B	3.1	←	11	B	3.2
2-3 子どもの居場所づくりの推進	16	B	3.1	↙	6	B	3.5
3-2 地域と学校の連携	18	B	3.0	←	16	B	3.0
3-4 次世代育成	18	B	3.0	←	11	B	3.2

平均点対比で0.4点以上の増減がある場合に矢印に傾きをつけている。

(5) 基本目標別事務事業の点検・評価シート3

(ア) 基本目標1 学校教育の充実

宮崎市教育ビジョンの施策の方向性と関連事業を実施する担当課との関係図



※は教育ビジョンにはないが事務事業から担当課が必要と判断したもの。

基本目標 1 学校教育の充実
主な施策 1-1 確かな学力の向上

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B	3.3	53.5	16

S	4.5点以上
A	4.0~4.4点
B ⁺	3.5~3.9点
B	3.0~3.4点
C	2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	53.5
-------	-------	-------	------

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
1-1-1 習熟度別少人数指導の充実	学校教育課	小学校学力向上支援事業(緊急雇用)	児童の学習の習熟度に応じて学級を分け、よりきめ細かに行うため、非常勤講師を派遣しました。	1.5			1.5	1.0	4.0	19.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			106 → 105	成果指標は、CRT検査の得点率の平均(小:国算2教科の平均)(全国平均を100とする)								
1-1-1 習熟度別少人数指導の充実	学校教育課	中学校習熟度別少人数指導推進事業	生徒の学習の習熟度に応じて学級を分け、数学・英語のきめ細かな授業をするために非常勤講師を派遣しました。	1.5			1.5	1.0	4.0	19.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			112 → 107	成果指標は、CRT検査の得点率の平均(中:国数英3教科の平均)(全国平均を100とする)								
1-1-1 習熟度別少人数指導の充実	学校教育課	小学校学力向上支援事業に係る学校訪問	派遣している非常勤講師の活動状況を確認し、必要に応じ指導・助言を行いました。		1.5		1.0	1.0	3.5	19.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
1-1-1 習熟度別少人数指導の充実	学校教育課	中学校習熟度別少人数指導推進事業に係る学校訪問	派遣している非常勤講師の活動状況を確認し、必要に応じ指導・助言を行いました。		1.5		1.0	1.0	3.5	19.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
1-1-1 習熟度別少人数指導の充実	学校教育課	「複式授業の緩和」推進事業	複式学級を設置している内海小、鏡洲小、浦之名小の複式授業の緩和を図るため、非常勤講師を派遣しました。	1.5			1.5	1.0	4.0	19.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			110 → 123	成果指標は、CRT検査「算数(小学校4年生)」の全国平均と複式学級を設置している3校の平均との比較(全国平均を100とする)								

ステップ1 ステップ2 ステップ3

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
1-1-2 学習達成度の状況把握とその対応	学校教育課	学力充実推進事業	児童生徒の学習の達成状況を把握するために、小学校4年生の全児童・中学校1年生の全生徒に対し、標準学力検査(CRT)を実施しました。	1.5			1.0	1.0	3.5	9.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			114 → 107	成果指標は、CRT検査「英語(中学校1年生)」の全国平均との比較(全国平均を100とする)								
1-1-2 学習達成度の状況把握とその対応	学校教育課	小学校教師用教科書指導書充実事業	学習の効果を高めるために小学校教師用教科書・指導書を購入しました。 平成23年度からの教科書採択替えにより、全学校・全教師用の教科書・指導書の買い替えを行いました。	1.0			1.0	1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
1-1-2 学習達成度の状況把握とその対応	学校教育課	中学校教師用教科書指導書充実事業	学習の効果を高めるために中学校教師用教科書・指導書を購入しました。 学級や教科担任の増加に対応するため、教師用教科書・指導書の買い増しを行いました。	1.0			1.0	1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
1-1-3 授業中にICTを活用した教員の育成	教育情報研修センター	情報教育推進事業	教育の情報化及び確かな学力の定着を図るために、小中学校に情報教育アドバイザーを派遣するほか、教職員研修の充実を図るなど、ICTを活用した学習活動ができるよう支援しました。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			80% → 75%	成果指標は、ICTを活用した学習活動ができる職員の割合								
1-1-4 思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力の育成を図る指導の充実	学校教育課	小学校「総合的な学習の時間」推進事業	総合的な学習の時間のねらいを達成するために、体験的な活動や横断的・総合的な学習の充実を図るとともに、特色ある学校づくりを支援しました。	1.0			1.0	1.0	3.0	22.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			100% → 97%	成果指標は、総合的な学習の時間に対する満足度の割合								

ステップ1 ステップ2 ステップ3

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計	
				有り	無し	ハード	ハード以外				
1-1-4 思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力の育成を図る指導の充実	学校教育課	中学校「総合的な学習の時間」推進事業	総合的な学習の時間のねらいを達成するために、体験的な活動や横断的・総合的な学習の充実を図るとともに、特色ある学校づくりを支援しました。	1.0			1.0	1.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)							
			100% → 97%	成果指標は、総合的な学習の時間に対する満足度の割合							
1-1-4 思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力の育成を図る指導の充実	学校教育課	小学校教育活動推進事業	小学校の教育振興を図るため、学校教育研究会教科等部会への運営補助をはじめ、音楽大会や夏休み作品展などの各種行事への補助を行いました。	1.0			1.5	1.0	3.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)							
			3,800点 → 3,856点	成果指標は、作品展等出品数							
1-1-4 思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力の育成を図る指導の充実	学校教育課	中学校教育活動推進事業	中学校の教育振興を図るため、学校教育研究会教科等部会への運営補助をはじめ、毛筆・硬筆書道展や英単語コンテスト、夏休み作品展などの各種行事への補助を行いました。	1.0			1.5	1.0	3.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)							
			1,500点 → 3,303点	成果指標は、中学校絵画展等への作品展出品数例年に比べ大幅に増えた							
1-1-4 思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力の育成を図る指導の充実	教育情報研修センター	小学校指定研究支援事業	学校や本市が抱える教育に関する課題の解明と、各小学校の教職員の教育指導に係る充実向上のための研究や実践に取り組みました。	1.0			1.0	1.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)							
			10校 → 10校	成果指標は、研究公開実施校数							
1-1-4 思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力の育成を図る指導の充実	教育情報研修センター	中学校指定研究支援事業	学校や本市が抱える教育に関する課題の解明と、各中学校の教職員の教育指導に係る充実向上のための研究や実践に取り組みました。	1.0			1.0	1.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)							
			5校 → 5校	成果指標は、研究公開実施校数							

ステップ1

ステップ2

ステップ3

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
1-1-4 思考力・判断力・表現力・コミュニケーション能力の育成を図る指導の充実	教育情報研修センター	和楽器学習支援事業	中学校学習指導要領で規定された和楽器の学習として、中学校で箏、三味線に触れる機会を設け、学習内容の充実を図りました。実施学校数も市内全中学校と増加し、計画通り進みました。	1.0			1.0	1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			25校	→	25校	成果指標は、和楽器学習の実施校数						

基本目標 1 学校教育の充実
主な施策 1-2 生徒指導の充実

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B⁺	3.9	39.0	10

S 4.5点以上
A 4.0～4.4点
B ⁺ 3.5～3.9点
B 3.0～3.4点
C 2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	39.0
-------	-------	-------	------

施策の方向性	担当課	関連事業等の 名称	関連事業等の概要	①予算化の 区分		②達成・進捗 状況		③自己評 価	小計 ①+② +③	施策の方向性 の計		
				有り	無し	ハード	ハード 以外					
1-2-1 不登校児童生徒への適切な対応・体制づくりの充実	学校教育課	不登校児童生徒対策事業	不登校児童生徒やその保護者に対して、適応指導教室のスクールアドバイザーや専門相談員が指導や援助を行うことで、学校復帰に向けての支援を行いました。	1.5			1.5	1.0	4.0	15.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			70%	→	83%	成果指標は、適応指導教室の学校復帰率(一部復帰を含む)						
1-2-1 不登校児童生徒への適切な対応・体制づくりの充実	学校教育課	生徒指導に関する学校訪問	生徒指導に関する学校訪問を定期的(小学校年1回、中学校年2回)に実施することにより、各学校の生徒指導に関する現状と課題、その対応策等を把握するとともに、指導助言を行うことで教員の生徒指導に関する資質の向上を図り、児童生徒の健全な育成を目指しました。		1.5		1.0	2.0	4.5			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			98回	→	98回	成果指標は、学校訪問回数(中学校2回、小学校1回)						
1-2-1 不登校児童生徒への適切な対応・体制づくりの充実	学校教育課	生徒指導に関するケース会議	児童生徒やその保護者の実態や支援の必要な背景、課題等について福祉機関、医療機関、相談機関等と連携してその解決のために協議したり、情報を交換したりしました。		1.5		1.0	1.0	3.5			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
				→								
1-2-1 不登校児童生徒への適切な対応・体制づくりの充実	学校教育課	適応指導教室運営支援	適応指導教室に配置されているスクールアドバイザーや相談員等に対して、年3回定期的に適応指導教室の運営に関わる研修を行い、スクールアドバイザー等の資質の向上に努めました。		1.5		1.0	1.0	3.5			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			3回	→	3回	成果指標は、適応指導教室の運営に関わる研修回数						

ステップ1 ステップ2 ステップ3

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
1-2-2 小・中学校に関するスクールカウンセリングの充実	学校教育課	小中学校スクールカウンセリング等事業	小学校のいじめや不登校に関する保護者や教職員への相談ニーズに対応するために、専門的な知識をもつ者によるカウンセリングを行うとともに、中学校にスクールアシスタントを派遣しました。	1.5			1.5	2.0	5.0	14.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
1-2-2 小・中学校に関するスクールカウンセリングの充実	学校教育課	教育相談センター運営支援	相談センターに配置されているスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーへの相談業務に関わる指導助言を行いました。		1.5		1.0	1.0	3.5			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
1-2-2 小・中学校に関するスクールカウンセリングの充実	学校教育課	いじめ防止対策基本方針策定業務	いじめ防止に関する基本的な方向を示すとともに、未然防止や早期発見、いじめへの対処を的確かつ速やかに行うことを目的に、基本方針の策定を行いました。		1.5		2.0	2.0	5.5			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
1-2-3 地域や関係機関・団体との連携による見守り活動など	学校教育課	不審者情報や重大事件への対応	小中学校への声かけ事案や不審者及び重大事件が発生した場合、関係の小中学校や地域事務所等に情報を提供し、未然防止に努めました。		1.5		1.0	1.0	3.5	9.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			100% → 100%	成果指標は、各学校への情報提供率								
1-2-3 地域や関係機関・団体との連携による見守り活動など	生涯学習課	青少年非行防止・育成事業	青少年の健全育成を図るため、街頭指導、相談活動、啓発活動等を行いました。	1.0			1.0	1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			900人 → 521人	成果指標は街頭指導の対象となった延べ人数平成25年度より単なる声かけ人数は除外								
1-2-3 地域や関係機関・団体との連携による見守り活動など	生涯学習課	青少年育成センター管理費	青少年の健全育成を図るための拠点施設となる、同センターの管理運営費を支出しました。	1.0			1.0	1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			900人 → 521人	成果指標は街頭指導の対象となった延べ人数平成25年度より単なる声かけ人数は除外								

基本目標 1 学校教育の充実
主な施策 1-3 特別支援教育の充実

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
A	4.0	35.7	9

S 4.5点以上
A 4.0～4.4点
B ⁺ . . . 3.5～3.9点
B 3.0～3.4点
C 2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	35.6
-------	-------	-------	------

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+② +③	施策の方向性の計
				有り	無し	ハード	ハード以外			
1-3-1 特別支援教育支援員の配置	学校教育課	特別支援学級ティーチングスタッフ派遣事業	重度の障がいのある児童生徒が多数在籍する特別支援学級がある学校に、非常勤講師を派遣しました。	1.5			1.5	1.0	4.0	8.0
			成果指標 目標値と実績値 30% → 32%	特筆事項(高い評価や低い評価の場合) 成果指標は、非常勤講師が派遣されている学校の割合						
1-3-1 特別支援教育支援員の配置	学校教育課	特別支援教育スクールサポート事業	通常学級に在籍している発達障がいのある児童生徒に対して、学習指導や生活指導を行うため、スクールサポーターを派遣しました。	1.5			1.5	1.0	4.0	7.0
			成果指標 目標値と実績値 70% → 71%	特筆事項(高い評価や低い評価の場合) 成果指標は、配置校の割合						
1-3-2 学校生活支援員の配置	学校教育課	教育アシスタント派遣事業	下肢等に障がいのある児童生徒の学校生活の介助を目的として、教育アシスタントを派遣しました。	1.5			1.5	1.0	4.0	7.0
			成果指標 目標値と実績値 26人 → 24人	特筆事項(高い評価や低い評価の場合) 成果指標は、教育アシスタントの介助を受けている児童生徒数						
1-3-2 学校生活支援員の配置	学校教育課	外国人児童生徒に係る通訳派遣事業	日本語での意思疎通が困難な外国人児童生徒等のために、通訳を派遣し、学習や日常生活等に必要となる日本語を指導しました。	1.0			1.0	1.0	3.0	12.1
			成果指標 目標値と実績値 4人 → 7人	特筆事項(高い評価や低い評価の場合) 成果指標は、派遣対象児童生徒数						
1-3-3 就学相談の充実	学校教育課	宮崎市特別支援教育連絡会議	特別支援教育に係る、幼保小中及び教育と福祉等の関係機関との連携を深め、障がいのある児童生徒の生涯にわたって組織的な支援体制の構築を図るとともに、特別支援教育連携体制の整備・充実に資する会議を行いました。		1.5		1.8	1.0	4.3	12.1
			成果指標 目標値と実績値 / → /	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)						

ステップ1 ステップ2 ステップ3

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
1-3-3 就学相談の充実	学校教育課	特別支援教育等管理事業	障がいのある幼児、新入学児及び在学児童生徒に対し、適切な就学指導を行うため就学相談委員会を設置し、必要な検査・調査・相談を実施しました。また、特別支援学級増設等にかかる備品・消耗品を整備しました。	1.5			1.8	1.0	4.3			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
1-3-3 就学相談の充実	学校教育課	特別支援教育に関するケース会議	児童生徒等の実態や支援の必要な背景、課題について、医療機関や相談機関、福祉関係機関、特別支援学校と連携して、協議や情報交換を行いました。		1.5		1.0	1.0	3.5			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
1-3-4 特別支援学級における指導の充実 ※	学校教育課	特別支援学級の教育課程編成の指導	障がいのある児童生徒の適正な就学指導が行われるよう、特別支援学級における特別の教育課程について点検及び指導を行いました。		1.0		1.3	2.0	4.3	4.3		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			100%	→	100%	成果指標は、点検及び指導を行った特別支援学級の割合						
1-3-5 通級指導教室における指導の充実 ※	学校教育課	通級指導教室の教育課程編成の指導	効果的で適切な通級指導が行われるよう、通級指導教室において編成される教育課程について点検及び指導を行いました。		1.0		1.3	2.0	4.3	4.3		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			100%	→	100%	成果指標は、点検及び指導を行った通級指導教室の割合						

基本目標 1 学校教育の充実
主な施策 1-4 体力の向上

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B	3.3	13.0	4

S 4.5点以上
A 4.0～4.4点
B ⁺ . . . 3.5～3.9点
B 3.0～3.4点
C 2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	13.0
-------	-------	-------	------

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
1-4-1 学校体育の振興	学校教育課	学校体育振興事業	小学校体育大会(水泳・陸上競技)を開催しました。また県・九州・全国中学校体育大会等に参加する生徒に対して、派遣費等の補助を行いました。	1.0			1.0	1.0	3.0	9.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			351人 → 422人	成果指標は、九州中学校体育大会・全国中学校体育大会の参加者数								
1-4-1 学校体育の振興	学校教育課	小体連・中体連事業支援	小体連や中体連が行う会議や研究会、大会に参加し、指導・助言を行いました。 小・中体連、各理事会・評議員会・研究会・競技大会を対象としました。	1.0			1.0	1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
1-4-1 学校体育の振興	学校教育課	中学校部活動に係る学校訪問	全中学校を訪問し、部活動に関する運営・活動状況を確認し、必要に応じ、指導・助言を行いました。		1.5		1.0	1.0	3.5			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			25校 → 25校	成果指標は、訪問した学校数								
1-4-2 小中学校連携スポーツ振興事業	学校教育課	小中学校連携スポーツ振興事業	中学校区ごとに各々1～2競技を指定し、スポーツ少年団等と中学校が連携して合同練習を行うことで、小中学校の児童生徒と指導者の交流、一貫指導体制の構築を図りました。		1.5		1.0	1.0	3.5	3.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			25校 → 25校	成果指標は、事業を実施した学校数								

基本目標 1 学校教育の充実
主な施策 1-5 学校保健活動の充実

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B	3.1	24.5	8

S 4.5点以上
A 4.0～4.4点
B ⁺ 3.5～3.9点
B 3.0～3.4点
C 2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	24.5
-------	-------	-------	------

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
1-5-1 健康診断等	保健給食課	就学時健康診断事業	翌年度の小学校就学予定の幼児を対象にした健康診断を行い、幼児の心身の状態を把握し、必要な勧告を行いました。	1.0			1.0	1.0	3.0	9.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			4,041人 → 3,995人	成果指標は、健康診断を受診した未就学児数								
1-5-1 健康診断等	保健給食課	教職員健康診断事業	教職員の健康診断を実施し、総合的な判定に基づく治療指示等を行いました。	1.0			1.0	1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			1,801人 → 1,754人	成果指標は、健康診断を受診した教職員数								
1-5-1 健康診断等	保健給食課	要保護・準要保護医療費助成事業	経済的理由で医療費を負担できない家庭の児童生徒に対して対象疾病について医療費の助成を行いました。	1.0			1.0	1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
1-5-2 日本スポーツ振興センター災害共済給付	保健給食課	日本スポーツ振興センター災害共済給付契約事業	学校管理下における児童生徒の災害に対する医療費等の災害共済給付金の支払いを行いました。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			32,995人 → 32,991人	成果指標は、保険契約者数								
1-5-3 学校環境衛生検査	保健給食課	学校保健安全事業	学校のプール水、飲料水検査など環境衛生に関する様々な検査を行いました。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									

ステップ1 ステップ2 ステップ3

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
1-5-4 AED配置	保健給食課	AED(自動対外式除細動器)配置事業	児童生徒や小中学校に出入りする地域の人々が突然の心停止した際の救命活動に対応するため配置し、その維持管理を行いました。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
1-5-5 思春期健康教育	保健給食課	思春期健康教育講師派遣事業	性に関する正しい知識や情報を伝えるため、助産師を講師として派遣しました。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			180人 → 151人	成果指標は、助産師の延べ派遣人数								
1-5-6 フッ化物応用の推進	保健給食課	学校フッ化物応用事業	児童生徒のむし歯予防と歯質強化を図るため、フッ化物洗口を実施しました。	1.5			1.0	1.0	3.5	3.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			23校 → 21校	成果指標は、平成25年度からにフッ化物洗口を実施した学校数								

基本目標 1 学校教育の充実

主な施策 1-6 地域の歴史に対する認識の向上

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B⁺	3.9	19.5	5

S 4.5点以上
A 4.0～4.4点
B ⁺ 3.5～3.9点
B 3.0～3.4点
C 2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	19.5
-------	-------	-------	------

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+② +③	施策の方向性の計
				有り	無し	ハード	ハード以外			
1-6-1 郷土の歴史学習の推進	文化財課	郷土の歴史学習推進事業	文化財課職員による郷土の歴史・文化財に関する出前授業を実施しました。	1.0			2.0	2.0	5.0	12.0
			成果指標 目標値と実績値 10件 → 20件	特筆事項(高い評価や低い評価の場合) 成果指標は、出前授業実施件数 地域の素材を教材として活用する出前授業が学校に次第に浸透しており、結果的に授業依頼件数が見込みを上回りました。						
1-6-1 郷土の歴史学習の推進	文化財課	埋蔵文化財保存活用事業	発掘調査による成果を市民に周知することにより、史跡や埋蔵文化財の利活用を図りました。	1.5			1.5	1.0	4.0	7.5
			成果指標 目標値と実績値 10件 → 16件	特筆事項(高い評価や低い評価の場合) 成果指標は、講座イベント実施件数 史跡の利活用を図るため、地元と連携したイベントも3回実施しました。						
1-6-1 郷土の歴史学習の推進	文化財課	民俗芸能伝承事業	民俗芸能の保存、後継者育成のため、民俗芸能登録団体への助成のほか、「みやざき民俗芸能まつり」を開催しました。	1.0			1.0	1.0	3.0	7.5
			成果指標 目標値と実績値 63団体 → 54団体	特筆事項(高い評価や低い評価の場合) 成果指標は、民俗芸能登録団体に対する助成の実数						
1-6-2 郷土の偉人について学ぶ学習の推進	学校教育課	ふるさと教育合同学園学習会事業	高岡地区の4つの小中学校が合同学習会を開催することにより、ふるさとを愛し、ふるさとに誇りを持たせる教育活動を推進しました。	1.0			1.0	1.0	3.0	7.5
			成果指標 目標値と実績値 / → /	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)						
1-6-2 郷土の偉人について学ぶ学習の推進	生涯学習課	高木兼寛顕彰事業	郷土の偉人高木兼寛の遺徳を偲び、偉大な精神を伝え残すため、顕彰会への支援や特別大使の派遣を行いました。また、高木兼寛賞として、小学6年生を対象に作文募集し、入賞者を表彰しました。	1.0			1.5	2.0	4.5	7.5
			成果指標 目標値と実績値 3,800人 → 3,920人	特筆事項(高い評価や低い評価の場合) 成果指標は、派遣された学校ごとに行った報告会の参加者の合計人数						

基本目標 1 学校教育の充実

主な施策 1-7 キャリア教育の充実

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B⁺	3.8	7.5	2

S 4.5点以上
A 4.0～4.4点
B ⁺ 3.5～3.9点
B 3.0～3.4点
C 2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	7.5
-------	-------	-------	-----

施策の方向性	担当課	関連事業等の 名称	関連事業等の概要	①予算化の 区分		②達成・進捗 状況		③自己 評価	小計 ①+② +③	施策の方向性 の計		
				有り	無し	ハード	ハード 以外					
1-7-1 「夢 ワーク21」 推進施策	学校教育 課	職場体験学習 「夢ワーク21」 推進事業	中学2年生が地域の事業所(商店、飲食店、農家、デパート、ホテル、行政機関など)において、主体的な体験活動を実施することで、地域の教育力を生かしながら生徒に「豊かな心」や「生きる力」を育む教育活動の充実を図りました。	1.5			1.5	1.0	4.0	4.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			1,000事業所 → 1,171事業所	成果指標は、職場体験学習実施事業数								
1-7-2 キャ リア教育の 年間指導計 画作成と実 践	学校教育 課	職場体験学習 「夢ワーク21」 推進事業	計画的・系統的にキャリア教育を進めることができるよう、各学校でキャリア教育に関する年間指導計画を作成し、それを活用しながら具体的な教育実践の充実を図りました。		1.5		1.0	1.0	3.5	3.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			25校 → 25校	成果指標は、年間指導計画作成と実践の学校数								

基本目標 1 学校教育の充実
主な施策 1-8 国際理解教育の充実

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B	3.3	10.0	3

S 4.5点以上
A 4.0～4.4点
B ⁺ 3.5～3.9点
B 3.0～3.4点
C 2.9点以下

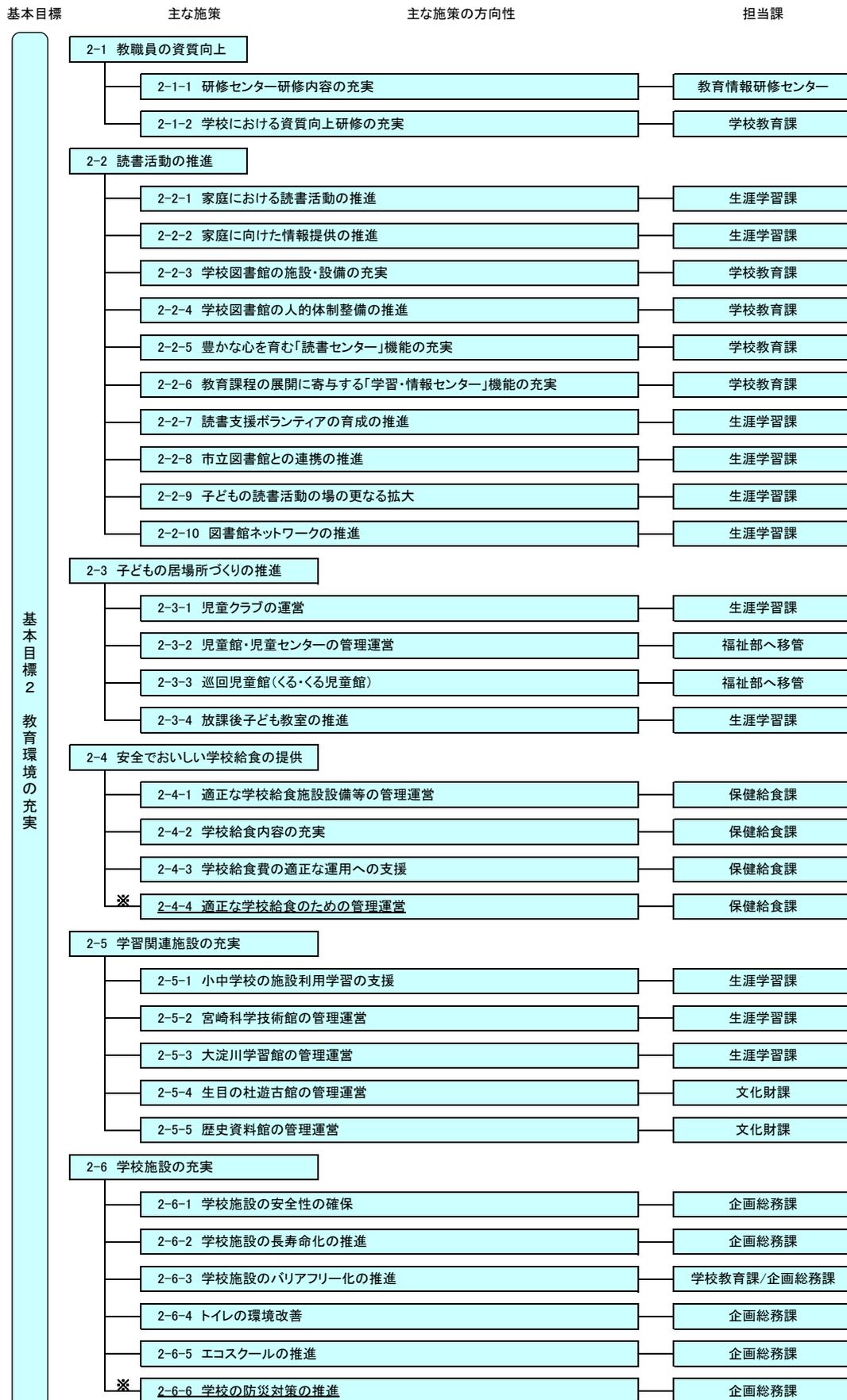
ステップ1	ステップ2	ステップ3	10.0
-------	-------	-------	------

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
1-8-1 小学校における外国語教育の充実	教育情報研修センター	小学校外国語活動推進事業	小学校段階から英語や外国の文化に触れたり、体験したりすることにより、積極的に英語でコミュニケーションを図ろうとする態度や豊かな国際感覚を身に付けた児童を育成しました。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			86%	→	85%	成果指標は、英語検定5級の合格率						
1-8-2 中学校における外国語教育の充実	教育情報研修センター	外国人講師(ALT)招致事業	外国語指導助手を中学校に派遣し、中学校における英語教育の向上と国際性豊かな生徒を育成しました。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			64%	→	63%	成果指標は、英語検定3級の合格率						
1-8-3 国際交流活動支援の充実	学校教育課	青少年国際交流活動支援事業	本市の未来を担う児童生徒に国際的な視野を広げる機会を提供するため、姉妹都市等の訪問団と小中学校の交流活動を支援し、国際交流活動を通じた国際感覚を身に付けた児童生徒の育成を行いました。		1.0		1.0	2.0	4.0	4.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
				→								

(5) 基本目標別事務事業の点検・評価シート3

(イ) 基本目標2 教育環境の充実

宮崎市教育ビジョンの施策の方向性と関連事業を実施する担当課との関係図



※は教育ビジョンにはないが事務事業から担当課が必要と判断したもの。

基本目標 2 教育環境の充実
主な施策 2-1 教職員の資質向上

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B⁺	3.5	14.0	4

S	4.5点以上
A	4.0～4.4点
B ⁺	3.5～3.9点
B	3.0～3.4点
C	2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	14.0
-------	-------	-------	------

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
2-1-1 研修センター研修内容の充実	教育情報研修センター	教職員研修運営事業	宮崎市教育情報研修センターにおける教職員への研修内容を充実させ、ニーズに応じた研修講座の開設や内容の創意工夫を推進し、教職員の資質向上や実践的な指導力を高めました。	1.0			1.5	1.0	3.5	8.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			97%	→	96%	成果指標は、研修参加者の満足度の割合						
2-1-1 研修センター研修内容の充実	教育情報研修センター	教育講演会開催事業	教職員としての見識を広め、教育的課題や地域の教育的ニーズに対応できる資質や能力の向上を図るために、優れた研究者や実践家等を招聘して講演会を行いました。	1.0			1.5	2.0	4.5	6.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			1,750人	→	2,304人	成果指標は、教育講演会の参加者数						
2-1-2 学校における資質向上研修の充実	学校教育課	学校訪問(計画訪問)	市内小中学校の教育水準の維持向上と学校の適正な経営管理を目指すとともに、教職員の研修と教育指導の一層の充実を図り、学校の教育機能を高めるために計画的に学校訪問を実施しました。		1.0		1.0	1.0	3.0	6.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
				→								
2-1-2 学校における資質向上研修の充実	学校教育課	就学前教育に係る幼稚園訪問	市立幼稚園を訪問し、指導・活動内容を確認し、必要に応じ、指導・助言を行いました。		1.0		1.0	1.0	3.0	6.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
				→								

基本目標 2 教育環境の充実
主な施策 2-2 読書活動の推進

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B	3.4	47.5	14

S	4.5点以上
A	4.0～4.4点
B ⁺	3.5～3.9点
B	3.0～3.4点
C	2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	47.5
-------	-------	-------	------

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
2-2-1 家庭における読書活動の推進	生涯学習課	ブックスタート事業	乳児検診時に小児科医から保護者に、子どもと絵本のふれあい等の大切さを説明してもらい、絵本を配付しました。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			95% → 93%	成果指標は、ブックスタート・パック配付率								
2-2-2 家庭に向けた情報提供の推進	生涯学習課	市立図書館管理運営費	市立図書館のホームページ・広報誌などを通じ、保護者に対して読書に関する情報提供を行いました。(関連する施策の方向性2-2-8)	1.0			1.0	1.0	3.0	9.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
2-2-2 家庭に向けた情報提供の推進	生涯学習課	市立図書館業務NPO委託事業	市立図書館のホームページ・広報誌などを通じ、保護者に対して読書に関する情報提供を行いました。(関連する施策の方向性2-2-9、2-2-10)	1.0			1.0	1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
2-2-2 家庭に向けた情報提供の推進	生涯学習課	佐土原図書館管理運営費	佐土原図書館のホームページ・広報誌などを通じ、保護者に対して読書に関する情報提供を行いました。(関連する施策の方向性2-2-8)	1.0			1.0	1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
2-2-3 学校図書館の施設・設備の充実	学校教育課	魅力ある学校図書館づくり事業(緊急雇用)	県の緊急雇用創出事業を活用して臨時職員(2名)を雇用し、学校図書館の図書資料や館内の整備を行いました。	1.0			1.5	2.0	4.5	4.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			36校 → 36校	成果指標は、学校訪問実施校								

ステップ1 ステップ2 ステップ3

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
2-2-4 学校図書館の人的体制整備の推進	学校教育課	学校司書配置事業	学校図書館に現在配置されている読書活動アシスタントに替えて、司書資格を持った学校司書を小学校に配置しました。	1.5			2.0	2.0	5.5	9.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			14.3冊 → 16.4冊	成果指標は、小学校読書量(平均)								
2-2-4 学校図書館の人的体制整備の推進	学校教育課	読書活動アシスタント派遣事業	児童生徒の図書館教育・読書活動の一層の推進を図るため、読書活動アシスタントを小学校24校、中学校25校に各1名ずつ派遣しました。	1.0			1.5	1.0	3.5	9.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			3.8冊 → 4.1冊	成果指標は、中学校読書量(平均)								
2-2-5 豊かな心を育む「読書センター」機能の充実	学校教育課	学校図書館訪問	豊かな心を育む「読書センター」としての学校図書館の機能充実を図るため、学校図書館支援アドバイザーが学校図書館を訪問し、学校図書館の管理運営の支援を行いました。		1.5		1.0	1.0	3.5	3.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			△ → △									
2-2-6 教育課程の展開に寄与する「学習・情報センター」機能の充実	学校教育課	学校司書及び読書活動アシスタント研修会事業	「学習・情報センター」としての学校図書館の機能充実を図るため、学校司書及び読書活動アシスタントの研修を実施しました。		1.5		1.0	1.0	3.5	3.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			△ → △									
2-2-7 読書支援ボランティアの育成の推進	生涯学習課		読書活動ボランティアの育成、子どもの自主的な読書活動の推進体制整備など、想定した成果が得られたことから、平成24年度で事業を廃止。							-		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→	評価対象外とする								

ステップ1 ステップ2 ステップ3

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
2-2-8 市立図書館との連携の推進	生涯学習課	市立図書館管理運営費	図書資料の整備充実及び市民への読書普及を図りました。(関連する施策の方向性2-2-2)	1.0			1.0	1.0	3.0	6.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
2-2-8 市立図書館との連携の推進	生涯学習課	佐土原図書館管理運営費	地域住民に親しまれる図書館づくりに努めました。(関連する施策の方向性2-2-2)	1.0			1.0	1.0	3.0	6.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
2-2-9 子どもの読書活動の場の更なる拡大	生涯学習課	市立図書館業務NPO委託事業	土曜シアター、日曜映画会、お話し会など、子どもたちが楽しみながら読書に触れる行事を開催しました。(関連する施策の方向性2-2-2、2-2-10)	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
2-2-10 図書館ネットワークの推進	生涯学習課	図書館ネットワーク事業	市立小中学校、公立公民館等とのネットワークを構築し、図書館資料等の効率的な提供を図りました。	1.0			1.0	1.0	3.0	6.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			10,000冊 → 8,720冊	成果指標は、学校配本冊数								
2-2-10 図書館ネットワークの推進	生涯学習課	市立図書館業務NPO委託事業	市立図書館業務をMCLボランティアに委託しました。(関連する施策の方向性2-2-2、2-2-9)	1.0			1.0	1.0	3.0	6.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									

基本目標 2 教育環境の充実
主な施策 2-3 子どもの居場所づくりの推進

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B	3.1	12.5	4

S	4.5点以上
A	4.0~4.4点
B ⁺	3.5~3.9点
B	3.0~3.4点
C	2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	12.5
-------	-------	-------	------

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
2-3-1 児童クラブの運営	生涯学習課	児童クラブ運営事業	保護者の就労等により放課後に家庭で面倒を見ることができない小学校低学年児童を対象に、適切な遊びと生活の場を提供しました。	1.0			1.5	1.0	3.5	9.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			2,437人 → 2,482人	成果指標は、児童クラブ総定員数								
2-3-1 児童クラブの運営	生涯学習課	きよたけ児童クラブ指定管理料	宮崎市きよたけ児童クラブ施設の管理運営を指定管理者に委託しました。指定管理者:宮崎市社会福祉協議会・NPO法人みやざき子ども文化センター 共同体	1.0			1.0	1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			90人 → 95人	成果指標は、児童クラブ総定員数								
2-3-1 児童クラブの運営	生涯学習課	児童クラブ施設整備事業 児童クラブ環境整備事業	待機児童の解消を図るため、小学校内施設との共有化により定員を拡大しました。また、小学校外の児童クラブに通っていた児童の安全確保のため、小学校内施設を改修し児童クラブを設置しました。	1.0		1.0		1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			3箇所 → 3箇所	成果指標は、児童クラブの整備箇所数								
2-3-4 放課後子ども教室の推進	生涯学習課	放課後子ども教室推進事業	放課後や週末等に学校や公民館を活用し、子どもに安全で安心できる活動拠点を提供しました。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			31箇所 → 29箇所	成果指標は、教室実施箇所数(前年度と同数)								

基本目標 2 教育環境の充実

主な施策 2-4 安全でおいしい学校給食の提供

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B⁺	3.5	13.8	4

S	4.5点以上
A	4.0~4.4点
B ⁺	3.5~3.9点
B	3.0~3.4点
C	2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	13.8
-------	-------	-------	------

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
2-4-1 適正な学校給食施設設備等の管理運営	保健給食課	学校給食施設設備維持管理事業 清武学校給食センター設備整備計画	学校給食は、国の衛生管理基準に適合した施設設備で、給食を提供しなければならない。そのために施設や機器の老朽化による衛生環境の改善を常に行う必要があり、そのため必要な施設の改修や機器の更新を行いました。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			0件	→	0件	成果指標は、食中毒発生件数						
2-4-2 学校給食内容の充実	保健給食課	献立作成検討会 食育推進事業	栄養教諭・学校栄養職員を中心に作成する献立により、児童生徒の健全な発育に必要な栄養量や食の安全・安心の確保に努めるとともに、季節感のある食材を用いて、いろいろな料理を提供し、児童生徒の食体験や味覚の幅を広げました。また本市の食文化に関心を持たせ、生産者や食べ物に感謝する気持ちを育むために地場産物を活用した給食や郷土料理による給食の実施に努めました。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
				→								
2-4-3 学校給食費の適正な運用への支援	保健給食課	学校給食費未納対策推進事業	学校給食の円滑な実施と公平な保護者負担のため、学校給食費の未納解消に努めました。	1.0			1.8	2.0	4.8	4.8		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			100%	→	99.86%	成果指標は、学校給食費収納率						
2-4-4 適正な学校給食のための管理運営 ※	保健給食課	学校給食管理運営事業 中央学校給食センター外4学校給食センター管理運営事業	単独調理場及び各学校給食センターの適正かつ効率的な管理運営を行うための事業を行いました。内訳として、食器の更新、燃料費、光熱水費また、給食室等の維持管理のための委託料及び手数料などがあります。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			0件	→	0件	成果指標は、食中毒発生件数						

基本目標 2 教育環境の充実
主な施策 2-5 学習関連施設の充実

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B	3.3	32.5	10

S	4.5点以上
A	4.0~4.4点
B ⁺	3.5~3.9点
B	3.0~3.4点
C	2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	32.5
-------	-------	-------	-------------

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
2-5-1 小中学校の施設利用学習の支援	生涯学習課	施設学習支援事業	市内教育文化施設と学校間の移動手段を確保し、校外学習の充実を図りました。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			7,000人 → 2,842人	成果指標は、支援事業の利用者数平成25年度より事業を見直し、対象を小学校のみとし、1施設利用1計画とした。								
2-5-2 宮崎科学技術館の管理運営	生涯学習課	宮崎文化振興協会運営費助成事業	(公財)宮崎文化振興協会の運営の安定を図るための運営費の助成を行いました。	1.0			1.0	1.0	3.0	12.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
2-5-2 宮崎科学技術館の管理運営	生涯学習課	科学技術館管理運営事業	宮崎科学技術館の展示物改修及びプラネタリウムの保守点検に要する経費を支出しました。	1.0			1.0	1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
2-5-2 宮崎科学技術館の管理運営	生涯学習課	科学技術館指定管理料	(公財)宮崎文化振興協会を指定管理者に指定し、館の円滑な運営を図りました。	1.0			1.0	1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			175,000人 → 138,459人	成果指標は、宮崎科学技術館の利用者数企画展等による来館者数の伸びが見られなかった。								
2-5-2 宮崎科学技術館の管理運営	生涯学習課	科学技術館施設整備事業	科学技術館の施設設備修繕に要する経費を適正に執行しました。	1.0		1.0		1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									

ステップ1 ステップ2 ステップ3

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計	
				有り	無し	ハード	ハード以外				
2-5-3 大淀川学習館の管理運営	生涯学習課	大淀川学習館指定管理料	(公財)宮崎文化振興協会を指定管理者に指定し、館の円滑な運営を図りました。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0	
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)							
			150,000人 → 166,512人	成果指標は、大淀川学習館利用者数 夏場のイベント開催により来館者数の増加が図られた。							
2-5-4 生目の杜遊古館の管理運営	文化財課	生目の杜遊古館管理運営事業	生目古墳群や市内の遺跡に関する学習の場を提供するとともに、宿泊型の体験学習施設として、施設の適切な管理運営を行いました。	1.0			2.0	1.0	4.0	7.0	
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)							
			35,000人 → 42,849人	成果指標は、年間入館者数 体験学習などの参加者にも、埋蔵文化財センターへの案内を実施した結果、前年度の入館者(32,614人)を上回る数を確保できた。							
2-5-4 生目の杜遊古館の管理運営	文化財課	生目古墳群史跡公園整備事業	国指定史跡「生目古墳群」を含む22haの敷地を史跡公園として公開しながら、古墳の発掘調査及び周辺整備を実施しました。	1.0			1.0	1.0	3.0	7.5	
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)							
			/ → /								
2-5-5 歴史資料館の管理運営	文化財課	歴史資料館指定管理料	みやざき歴史文化館、佐土原歴史資料館、天ヶ城歴史民俗資料館の管理運営を、指定管理者である(公財)宮崎文化振興協会に委託し、円滑な運営を行いました。	1.0			1.0	2.0	4.0	7.5	
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)							
			87,000人 → 108,549人	成果指標は、年間入館者数 指定管理者制度を導入したことにより、企画展や講座内容を工夫するなどし、入館者数は増加傾向にある。							
2-5-5 歴史資料館の管理運営	文化財課	きよたけ歴史館管理運営事業	きよたけ歴史館(歴史資料館、埋蔵文化財センター、茶室「香梅庵」)をそれぞれの特性に合わせ、適切に管理運営を行いました。	1.0			1.5	1.0	3.5	7.5	
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)							
			設定なし → 9,579人	成果指標は、年間入館者数							

基本目標 2 教育環境の充実
主な施策 2-6 学校施設の充実

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B⁺	3.5	39.0	11

S 4.5点以上
A 4.0～4.4点
B ⁺ 3.5～3.9点
B 3.0～3.4点
C 2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	39.0
-------	-------	-------	------

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
2-6-1 学校施設の安全性の確保	企画総務課	小中学校校舎外壁落下防止対策事業	老朽化した校舎の外壁モルタル等の落下防止対策を行いました。	1.0		1.5		1.0	3.5	6.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			7校 → 7校	成果指標は、実施校数								
2-6-1 学校施設の安全性の確保	企画総務課	学校施設定期点検	学校敷地内にある建築物等の適切な改善、維持保全を行うため、技術者が点検しました。		1.0		1.0	1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→									
2-6-1 学校施設の安全性の確保	企画総務課		平成23年度中に、小中学校の校舎・屋内運動場(体育館)の耐震補強は終了しました。									
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→	評価対象外とする								
2-6-2 学校施設の長寿命化の推進	企画総務課	小中学校大規模改造事業	老朽化した校舎の内外部を抜本的に改修しました。	1.0		1.5		1.0	3.5	10.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			2校 → 2校	成果指標は、実施校数								
2-6-2 学校施設の長寿命化の推進	企画総務課	小中学校校舎屋根防水改修事業	老朽化した校舎の屋根防水を全面的に改修しました。	1.0		1.5		1.0	3.5			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			7校 → 7校	成果指標は、実施校数								
2-6-2 学校施設の長寿命化の推進	企画総務課	小中学校屋内運動場屋根防水改修事業	老朽化した屋内運動場の屋根防水を全面的に改修しました。	1.0		1.5		1.0	3.5			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			3校 → 3校	成果指標は、実施校数								

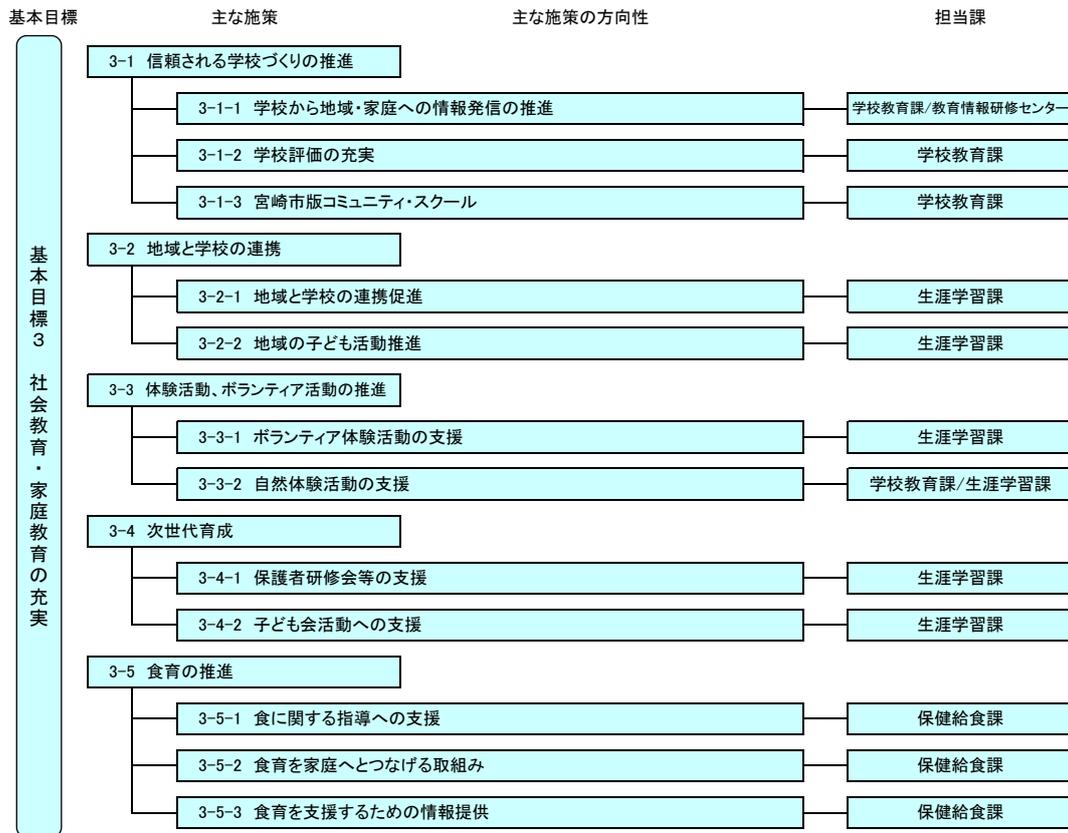
ステップ1 ステップ2 ステップ3

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
2-6-3 学校施設のバリアフリー化の推進	学校教育課	特別支援教育バリアフリー化整備事業	障がいのある児童生徒が安心・安全で円滑な学校生活が送れるよう、必要なトイレの改修や段差解消等のハード面の整備を行いました。	1.0		1.5		1.0	3.5	7.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			15件 → 21件	成果指標は、バリアフリー化整備箇所数								
2-6-3 学校施設のバリアフリー化の推進	企画総務課	小中学校バリアフリー整備推進事業	学校施設の段差解消や多目的トイレの設置を行いました。	1.5		1.5		1.0	4.0	7.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			6校 → 6校	成果指標は、実施校数								
2-6-4 トイレの環境改善	企画総務課	小中学校トイレ改修事業	老朽化したトイレの内装、設備機器、配管等を全面的に改修しました。また、洋式化を進めるとともに、設計においてワークショップを活用し、使用者である児童生徒の意見を取り入れました。	1.5		1.5		1.0	4.0	7.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			6校 → 6校	成果指標は、実施校数								
2-6-4 トイレの環境改善	企画総務課	学校施設避難所トイレ設置事業	避難所指定された学校の屋内運動場にトイレを増築しました。	1.0		1.5		1.0	3.5	3.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			2校 → 2校	成果指標は、実施校数								
2-6-5 エコスクールの推進	企画総務課	小学校環境整備等事業(緑化・防塵)	屋外運動場を緑化することで、砂塵対策と緑化推進を行いました。	1.0		1.5		1.0	3.5	3.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			1校 → 1校	成果指標は、実施校数								
2-6-6 学校の防災対策の推進 ※	企画総務課	防災対策事業	学校防災マニュアルの手引きの作成や防災教育の定着を図りました。		1.0		1.5	1.0	3.5	3.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			73校 → 73校	成果指標は、実施校数								

(5) 基本目標別事務事業の点検・評価シート3

(ウ) 基本目標3 社会教育・家庭教育の充実

宮崎市教育ビジョンの施策の方向性と関連事業を実施する担当課との関係図



※は教育ビジョンにはないが事務事業から担当課が必要と判断したもの。

基本目標 3 社会教育・家庭教育の充実
主な施策 3-1 信頼される学校づくりの推進

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B⁺	3.8	11.5	3

S	4.5点以上
A	4.0～4.4点
B ⁺	3.5～3.9点
B	3.0～3.4点
C	2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	11.5
-------	-------	-------	------

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
3-1-1 学校から地域・家庭への情報発信の推進	学校教育課	学校における教育活動の地域への発信	各学校のホームページ等に学校評価を含めた学校の教育活動等を公表しました。		1.5		1.0	2.0	4.5	7.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			73校 → 73校	成果指標は、学校評価結果の公表校数								
3-1-1 学校から地域・家庭への情報発信の推進	教育情報研修センター	小中学校コンピュータ推進事業	学校ホームページの充実により、学校内の教育活動等に関する情報を積極的に発信し、学校と地域・家庭との情報の共有化と相互理解に努めました。	1.0			1.0	1.0	3.0	7.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			73校 → 73校	成果指標は、ホームページ開設校数								
3-1-2 学校評価の充実	学校教育課	地域による学校評価推進事業	市民に教育の質を保証し、地域に開かれた信頼される学校づくりを推進するために、25の各中学校区において学校関係者評価委員による学校評価を実施しました。	1.0			1.0	2.0	4.0	4.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			73校 → 73校	成果指標は、学校評価によって教育活動の改善が図られた学校数								
3-1-3 宮崎市版コミュニティ・スクール	学校教育課		学校関係者評価委員による学校評価が充実しているため、コミュニティ・スクールは導入しない。									
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			→	評価対象外とする								

基本目標 3 社会教育・家庭教育の充実
主な施策 3-2 地域と学校の連携

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B	3.0	6.0	2

S	4.5点以上
A	4.0~4.4点
B ⁺	3.5~3.9点
B	3.0~3.4点
C	2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	6.0
-------	-------	-------	-----

施策の方向性	担当課	関連事業等の 名称	関連事業等の概要	①予算化の 区分		②達成・進捗 状況		③自 己評 価	小計 ①+② +③	施策の 方向性 の計		
				有り	無し	ハード	ハード 以外					
3-2-1 地域 と学校の連 携促進	生涯学習 課	地域と学校の 連携促進事業	学校と地域自治区との 連携体制を構築し、双方 の協力を促進するため学 校支援コーディネーターを 配置しました。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			24分野 → 19分野	成果指標は、学校支援ボランティアの活動分野数								
3-2-2 地域 の子ども活 動推進	生涯学習 課	少年団体育成 補助事業	健全な年少少女の育成 を目的に、ボーイスカウ ト、ガールスカウトの運営 を補助しました。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			1,000人 1,200人 → 872人 1,624人	成果指標は活動の延べ参加者数 上段:ボーイ宮崎 活動65回 参加者872人 下段:ガール宮崎 活動35回 参加者449人 ガール清武 活動44回 参加者1,175人								

基本目標 3 社会教育・家庭教育の充実
主な施策 3-3 体験活動、ボランティア活動の推進

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B	3.3	13.0	4

S	4.5点以上
A	4.0～4.4点
B ⁺	3.5～3.9点
B	3.0～3.4点
C	2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	13.0
-------	-------	-------	------

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
3-3-1 ボランティア体験活動の支援	生涯学習課	夢創り人活性化事業	生涯学習ボランティア指導者の育成とボランティア相互の交流や連携を促進し、市民の自発的な学習活動の充実を図りました。	1.0			1.0	1.0	3.0	6.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			400人 → 200人	成果指標は、事業の周知や夢創り人同士の交流の場である「夢創り人交流広場」参加者数								
3-3-1 ボランティア体験活動の支援	生涯学習課	子ども体験ボランティア活動支援事業	小中学生に各種行事を通してボランティア活動支援を実施しました。	1.0			1.0	1.0	3.0	7.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			60人 → 53人	成果指標は、小中学生のボランティア参加者数								
3-3-2 自然体験活動の支援	生涯学習課	子どもの自然体験活動推進事業	子どもの生きる力を育むため、宮崎の自然・関連施設を活用した自然体験活動を実施しました。	1.0			1.5	1.0	3.5	7.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			1,100人 → 1,320人	成果指標は、子ども会の参加人数								
3-3-2 自然体験活動の支援	学校教育課	小中学校における環境教育の推進	学校における各教科等や学校教育活動全体を通して、環境を大切にする児童生徒の育成に努めました。		1.5		1.0	1.0	3.5	7.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			73校 → 73校	成果指標は、環境に関する学習を年間10時間以上実施した学校数								

基本目標 3 社会教育・家庭教育の充実
主な施策 3-4 次世代育成

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B	3.0	17.8	6

S	4.5点以上
A	4.0～4.4点
B ⁺	3.5～3.9点
B	3.0～3.4点
C	2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	17.8
-------	-------	-------	------

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
3-4-1 保護者研修会等の支援	生涯学習課	子育て講座事業	家庭での教育力向上を図るため、幼稚園・学校等の保護者等に子育て講座を開催しました。	1.0			1.0	1.0	3.0	11.8		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			4,500人 → 4,766人	成果指標は、子育て講座参加者数								
3-4-1 保護者研修会等の支援	生涯学習課	家庭教育学級事業	家庭教育力の向上を図るため、講座等を開催しました。	1.0			1.0	1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			450回 → 444回	成果指標は、学校の講座数の合計								
3-4-1 保護者研修会等の支援	生涯学習課	成人教育推進事業	成人団体指導者の育成、成人の社会参加を進める事業を実施しました。	1.0			1.0	1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			4,000人 → 3,259人	成果指標は、市PTAブロック別研修会参加者数								
3-4-1 保護者研修会等の支援	生涯学習課	人権教育推進事業	人権尊重について理解を深める啓発活動等により人権尊重の教育の充実を図りました。	1.0			0.8	1.0	2.8			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			5,000人 → 3,977人	成果指標は、市PTA人権教育研修会参加者数仕事等の傍ら研修会等への参加となるため、目標とする参加者に届かなかった。								
3-4-2 子ども会活動への支援	生涯学習課	子ども会活性化事業	単位子ども会が実施する子ども会活動の活性化を図り、各種事業を実施しました。	1.0			1.0	1.0	3.0	6.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			5,000人 → 48,248人	成果指数は、単位子ども会の事業の延べ参加者数 特定事業に限定した参加者数をカウントするやり方から、単位子ども会会員が参加するすべての事業参加者数をカウントするやり方に変更したため、参加者数が増えた。								
3-4-2 子ども会活動への支援	生涯学習課	子ども会関係活動事業	子ども会活動の活性化、少年リーダー及び成人指導者の育成を図りました。	1.0			1.0	1.0	3.0			
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			70% → 62.6%	成果指標は、子ども会加入率								

基本目標 3 社会教育・家庭教育の充実
主な施策 3-5 食育の推進

評価	平均値 (1)/(2)	施策の方向性の 得点(1)	関連事業等 の個数(2)
B	3.2	9.5	3

S 4.5点以上
A 4.0～4.4点
B ⁺ 3.5～3.9点
B 3.0～3.4点
C 2.9点以下

ステップ1	ステップ2	ステップ3	9.5
-------	-------	-------	-----

施策の方向性	担当課	関連事業等の名称	関連事業等の概要	①予算化の区分		②達成・進捗状況		③自己評価	小計 ①+②+③	施策の方向性の計		
				有り	無し	ハード	ハード以外					
3-5-1 食に関する指導への支援	保健給食課	食育推進事業(食育実践事業)	児童生徒が健全な食生活を自ら営むことができる知識及び態度を養うための支援策として、各学校で取り組む食育に対して必要な費用(消耗品費・報償費)等の助成を行いました。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
				→								
3-5-2 食育を家庭へとつなげる取り組み	保健給食課	食育推進事業(夏休み親子料理教室)	夏休み親子料理教室等を行うことにより、学校給食への関心や地産地消への理解を図り、親子で食べることの大切さ、楽しさについて改めて考える機会を提供しました。また、児童生徒が自ら実践できる力を育むことを目的に行いました。	1.0			1.5	1.0	3.5	3.5		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
			100%	→	82%	成果指標は、給食での地場産物使用を知っている者の割合						
3-5-3 食育を支援するための情報提供	保健給食課	食に関する情報提供・指導の実践	参考資料の配布等により、必要な情報提供、また各学校における「弁当の日」の取り組みが、昨年以上に実施されるなど食に関する指導の実践を支援しました。	1.0			1.0	1.0	3.0	3.0		
			成果指標 目標値と実績値	特筆事項(高い評価や低い評価の場合)								
				→								

5 宮崎市教育委員会の総合評価

(1) 教育委員会活動

教育委員会活動については、平成25年度の教育委員会活性化プランに沿って、市長、中学生、保護者との意見交換会をそれぞれ行い、本市の教育に関する課題を共有することができました。また、教育ビジョンの見直しに係るディスカッションを開催したことで、委員同士の本市の教育に対する考え方について活発な議論を行うことができました。

平成25年度の教育委員会活動については、活性化プランどおり実施することができ、教育に関する課題を共有することが出来たと感じています。

(2) 教育委員会が管理・執行する事務（教育委員会会議）

教育委員会が管理・執行する事務につきましては、事務局から出された議案や報告に対し、質問を投げかけたり意見を申し添えたりすることもしました。また、それらについて、委員同士で活発に意見を交わすことができました。

教育委員会制度改革が議論されるようになった背景として、「教育行政の権限と責任が不明確である」とか、「教育委員会の適時迅速な意思決定を行うことができない」とか、「教育委員会会議が形骸化している」ことなどが挙げられていますが、本市教育委員会は、現行の教育委員会制度の中で、機能していると考えています。

(3) 教育委員会が管理・執行する事務を教育長に委任する事務等

平成25年度の教育委員会点検評価会議において、B評価を細分化する必要があるとの指摘を受け、今年度は同じB評価の場合、より積極的な事業成果を収めた施策についてはB⁺評価を、それ以外については通常のB評価として整理しました。

本年度の評価については、平成25年度の結果と大きく変動するようなことはありませんでしたが、平均値が3.37点から3.41点に変動しました。

つまり、本市の教育ビジョンの基本目標1から基本目標3までにおいて、事務局の自己点検・評価の結果を精査する限り、適正に執行できていると言えます。また、ポイントの上昇は小さいですが、施策の推進のために事業を積極的に実施している傾向がみられたと思われれます。

(4) まとめ

平成25年度には、平成23年度に策定した宮崎市教育ビジョンの改訂版を策定するための議論を行ったことで、本市の義務教育の現状と課題を共有することが出来たことにより、委員同士の意見を活発化することができました。

また、教育委員会として多くの事案に対し責任をもって対処できたと考えているところです。

6 委員の意見等

●1-2 生徒指導の充実

(質問)「1-2-1 不登校児童生徒への適切な対応・体制づくりの充実」の不登校児童生徒対策事業の自己評価の得点について、目標を10%以上、結果が上回っているのに評価が厳しいのではないか。ステップ3の得点は、もっと高くてもよいのではないか。

(説明)担当課設定の目標は達成できたが、不登校児童生徒数を減少させることは出来ていないので点数を1点としている。

(意見)いじめ対応について、具体的に問題や事案を取り上げ、教育委員でディスカッションする研修機会があるとよい。

(意見)昨年度に、本市のいじめ防止対策基本方針が立てられたが、各学校でのその対策を立てていると思うが、どのように機能しているかを注視していく必要がある。

(意見)いじめ問題の教職員の対応について、学校でいじめに関する事案が発生したとき、教員から生徒に対し一斉指導の形で指導が行われたことがあった。学校として、起こったいじめに対し早急に対応しなければならないことは理解できる。事案に関係のない生徒もいるので、生徒一人一人に対し何が起きているのかをきちんと説明したうえで、指導することのできる研修等を行ってほしい。

●1-3 特別支援教育の充実

(質問)「1-3-2 外国人児童生徒に係る通訳派遣事業」の自己評価の得点について、1点という結果は高いのではないか。学校訪問時に外国語を使用する児童を普通教室に入れずに特別に指導している場面を拝見した。子どもの中には英語圏以外のタガログ語や中国語系があり、十分な対応が出来ていないのではないか。報告書には4名に対し7名とある。現場では先生方が苦勞されており、教育委員会は学校現場のニーズに添えていないのではないか。

(説明)どの言語をもった外国人の児童生徒が入学・転入してくるかは、4月の段階にならないとわからない。又適した人材を探しているが適任者が見つからないこともある。十分な対応ができていないという意見は受け止めるが、その問題は今後の課題とする。

●2-2 読書活動の推進

(意見)市立図書館では委託先がよい図書館運営をされていると思うのに、よい評価がなされていない。3年間見て評価の仕方を変える必要があると思う。

●2-4 安全でおいしい学校給食の提供

(意見)「2-4-3 学校給食費未納対策推進事業」で、収納率が98.86%はすごい数字である。家庭の貧困がある中ですごいと思う。

(説明)就学援助の充実や市長名で未納者に対する督促を行うことができるようになったこと、児童手当法が改正され、給食費を天引きできるようになったことが収納率向上につながっている要因である。又学校とPTAが連携し未納対策に取り組めたことが結果につながっていると考えている。

●2-5 学習関連施設の充実

(意見)「2-5 学習関連施設の充実」の結果を見て、評価の限度を感じる。各課各施設ががんばっても、がんばっても限界がある。今年度は実績を上げることができても次年度ががんばって同じ成果になればよい評価が与えられない。得点が3.0点になる。

●3-1 信頼される学校づくりの推進

(質問)「3-1-2 地域による学校評価推進事業」の得点が高いがとくに優れた成果があったのか。

(説明)すべての学校において学校評価委員から広い視点をもった意見やシビアな意見もいただいている。それらを参考にしながら学校運営の改善を図っているところであり、今後もっと充実させていかななくてはならないと考えている。

●その他

(意見)中学校運動部活動では下校時間は決められているようだが、スポーツ少年団、小学生の練習時間についても中学校と同様に終了時刻を決めて実施する必要がある。

●点検・評価の方法への意見

(意見)今年度は基準点の調整もされそれぞれの事業の数値化することによって見やすくなったことにより、経年変化を追うことができ分かりやすくなった。

(意見)教育分野は数値化だけでは見えない所があるので、特筆すべきところ、例えば昨年度の課題に対応する取組みの紹介などがあってもよい。そうすることで、がんばったところを市民に示すことができ、よりよい点検・評価報告になると思われる。

(意見)毎年が取組がすぐれていても前年度との比較で見た場合、評価が上がらないシステムになっているので点検・評価の方法を3年間見て変える必要がある。

7 今後の対応

地方教育行政の組織及び運営に関する法律を一部改正する法律が、平成27年4月1日から施行され、新しい教育委員会制度が導入されます。しかしながら、教育に関する行政を教育委員会が核となりこれまで通り進めていくことには変わりないと考えています。本市教育委員会としては、新しい制度に移行しても、市民の方々の声を適切に反映し、責任ある教育行政を進めたいと考えています。

今回の点検・評価会議でいただいた事務事業に関する意見等については、改訂した宮崎市教育ビジョンの進捗管理において、反映できる所については活かしていくこととします。

また、教育委員会における自己点検・評価の方法の効果的なやり方について研究していくこととします。